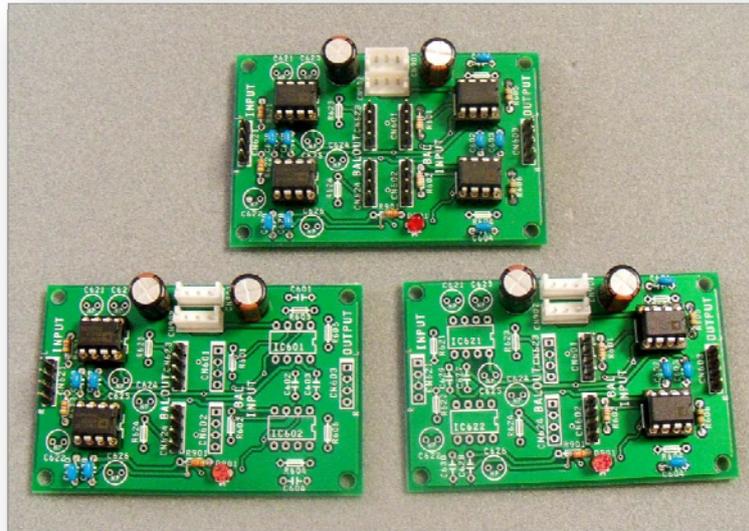


## 説明書 バランス(平衡)入出力基板

この度は、バランス(平衡)入出力基板 お買い上げ頂きありがとうございました。  
組み立て前に、本説明書を ご一読いただきますようお願いいたします。



Assy基板は、両回路搭載(中央)  
レシーバー回路のみ(右下)、ドライバー回路のみ(左下)、  
の 3種類があります。

### <主な仕様>

#### <平衡ラインドライバー部>

- ・不平衡入力 => 平衡出力 (アンバラ から バランスへ)
- ・入出力数 : 2ch
- ・使用IC : Analog Devices社 SSM2142 2個使用

#### <平衡ラインレシーバ部>

- ・平衡入力 => 不平衡出力 (バランス から アンバラへ)
- ・入出力数 : 2ch
- ・使用IC : Analog Devices社 SSM2143  
または Burr Brown社 INA137 2個使用
- ・ゲイン : -6dB (hot-GND間、又はcold-GND間と同じレベルが出力されます)

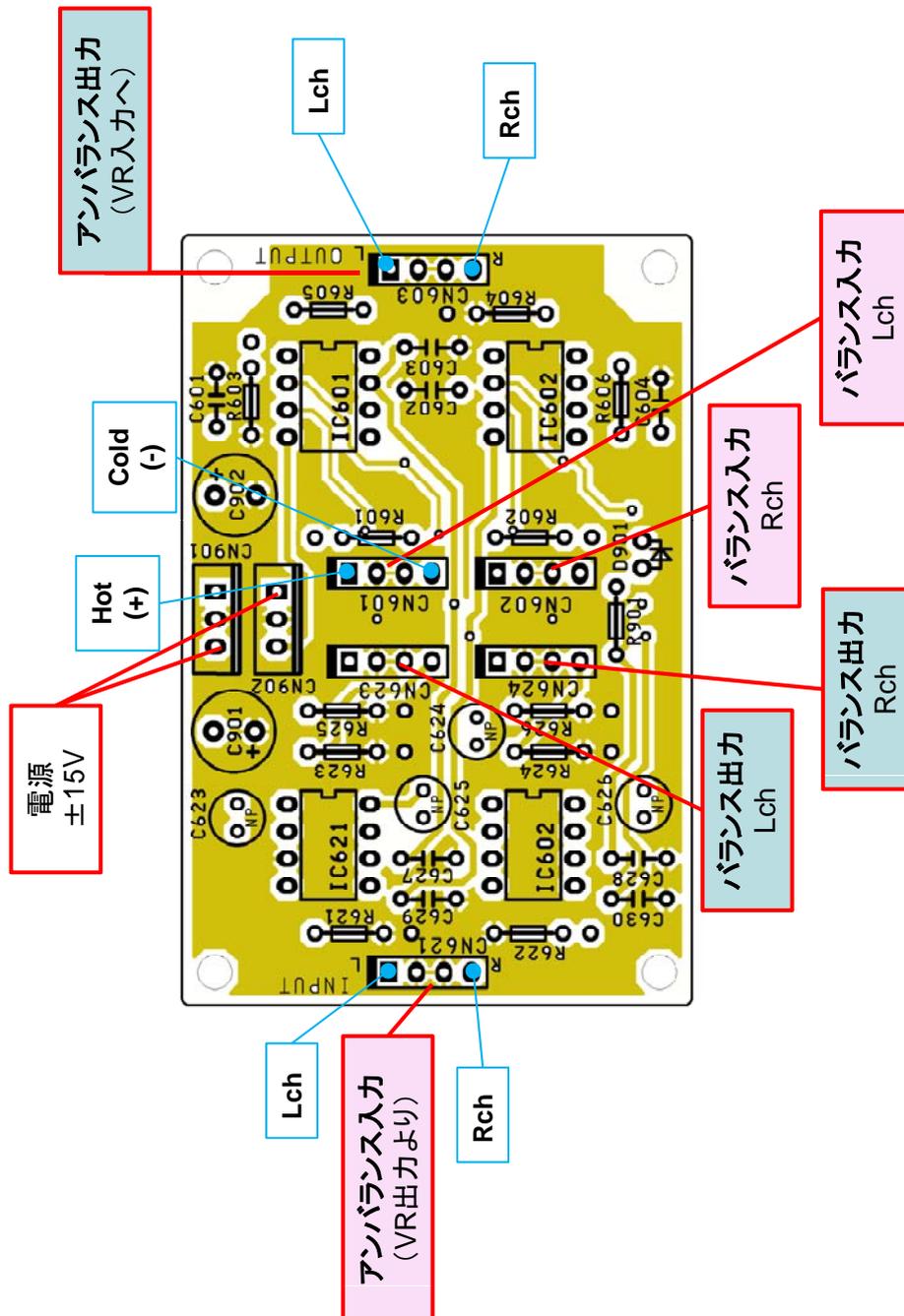
#### <共通>

- ・電源  $\pm 15V$  EH-3タイプのコネクタ対応
- ・基板サイズ 47 x 72mm
- ・取付孔 / 各辺から -3mmの位置 (ユニバーサル基板同サイズ)
  - ・基板材質 : ガラスエポキシ FR-4材 両面スルホール

# バランス(平衡)入出力基板の接続

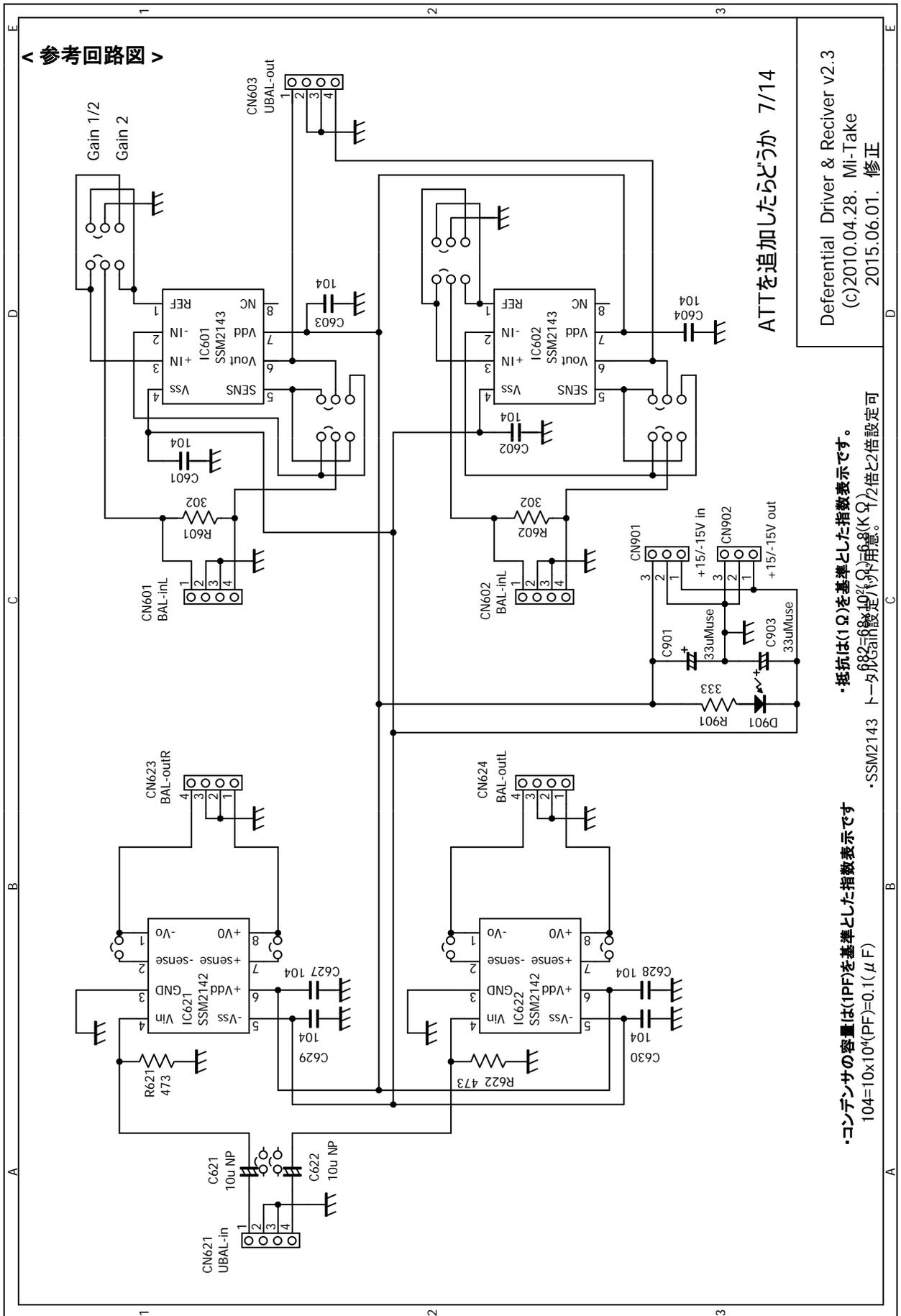
## バランス(平衡)レーザドライバ基板 接続端子

- ・下図は、レーザ、ドライバーとも搭載した時の例です。
- ・どちらか一方のみの搭載の場合は、読み替えてください。



# バランス(平衡)入出力信基板回路

## < 参考回路図 >



ATTを追加したらどうか 7/14

Differential Driver & Reciver v2.3  
(c)2010.04.28. Mi-Take  
2015.06.01. 修正

・抵抗は(1Ω)を基準とした指数表示です。  
 $10^2 = 100(\Omega)$   
 $10^3 = 1000(K\Omega)$   
 $10^6 = 1000000(M\Omega)$

・コンデンサの容量は(1PF)を基準とした指数表示です  
 $104 = 10 \times 10^4 (PF) = 0.1(\mu F)$

・SSM2143 トータルのGain設定は入力用感度1/2倍と2倍設定可

性能改善のため予告無く仕様が変更になる場合があります。  
最新情報・関連技術情報を 下記 Mi-Take のホームページで提供しています。

<http://www.mi-take.biz>

**履歴**

Rev. 1 : 2010. 7. 1. 1<sup>st</sup> release

Rev. 1. 1:2011. 5. 1. INA137併記

Rev. 1. 2:2012. 8. 1. 改訂

Rev. 1. 3:2015. 6. 1. 改訂